

夏休みに神戸と大阪で家族向けイベント 読売新聞大阪本社主催

夏休みに家族で楽しめる「震災10年イベント ロボット×レスキュー2005 第5回レスキューロボットコンテスト」が8月6、7日に神戸市中央区の神戸国際展示場2号館で、ファミリー科学イベン

ト「ふしぎと遊ぼう! 青少年のための科学の祭典2005 サイエンス・フェスタ」が8月20、21日に、大阪市北区のハービスホールでそれぞれ開かれる。いずれも入場無料、読売新聞大阪本社主催。

▷ロボット×レスキュー2005 メーンイベントの「レスキューロ

ロボット×レスキュー2005 8月6、7日
8月20、21日

サイエンス・フェスタ

▷サイエンス・フェ

スタ 科学に関する身近な不思議が分かる催

し。夏休みの自由研究としても役立つ。ガスバーナーでガラスを加熱して作る「ガラスの勾玉（まがたま）を作ろう」や、竹を使ってうぐいす笛や呼子笛など作る「竹で笛を作ろう」の工作教室、鶏の有精卵の発生の様子を観察する「たまごのなかのいのち」など約70ブース（年齢制限のあるものも）があり、様々な科学体験ができる。20日14時から神戸大学教授の松田卓也さんの講演会「アインシュタイン博士のふしぎな科学」も。開場10時～17時30分（21日は17時まで）。JR大阪駅、各線梅田駅から徒歩。

「レスキューロボットコンテスト」は、阪神淡路大震災など大規模都市災害の人命救助活動をテーマに、レスキューロボット実現を目指して行われる。「遠隔操縦」「対象物を優しく扱う」「複数のロボットの協調性」などの技術を組み込んだいくつかのロボットを無線操作し、大地震で倒壊した模型の市街地のガレキや障害物の中からダミー人形をどれだけ速く、丁寧に救えるかを競う。ほかにもロボットの展示や映像コーナー、映画「ロボッツ」のスタンプラリーなど。開場9時30分～17時30分。ポートライナー市民広場駅すぐ。

いずれも問い合わせは読売新聞大阪本社事業開発部・☎06(6366)1848。